

既に補助対象車両を購入している場合の記入例

様式第1の2(第5条関係)

番号は申請者の任意です。
(決裁番号があれば記入)
必ず、申請日を記載します。

第 号
令和5年9月1日

公益財団法人 日本自動車輸送技術協会
会長 内藤 政彦 殿

住所は都道府県名から記載します。

申請者^{注1}

住所 〒160-****東京都新宿区四谷〇丁目◇番
氏名又は名称 有限会社 輸送技術商会
代表者役職・氏名 代表取締役 輸送 一郎
(貸渡し(リースの場合))

役職名を忘れないで下さい。
(現在事項全部証明書と同じ)

リースの場合はリース会社が
申請者となります。

令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業) 交付申請書兼完了実績報告書

令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第5条第1項の規定に基づき下記のとおり申請及び報告いたします。

様式第1(その2の1)(1)の
支出予定額の台数分を記載
します。

他に当たり、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第100号)及び同法施行令(昭和30年政令第100号)に定めることに従いました。

様式第1(その2の1)(6)の
交付申請額を記載します。

- 記
- 1 補助事業の目的及び内容 様式第1(その2の1)(2)の2
 - 2 補助対象経費^{注2} 金 15,000,000 円
 - 3 補助金交付申請額^{注2} 金 1,080,000 円
 - 4 補助対象車両及び用途(該当する欄に○を付す。)

環境配慮型先進トラック			環境配慮型先進バス(乗車定員 11人以上)		
ハイブリッド自動車	トラックを事業の用に供する者	○	電気自動車	バスを事業の用に供する者	
	トラックの貸渡し(リース)を業とする者 ^{注3}			バスの貸渡し(リース)を業とする者 ^{注4}	
天然ガス自動車	トラックを事業の用に供する者		ハイブリッド自動車	バスを事業の用に供する者	
	トラックの貸渡し(リース)を業とする者 ^{注3}			バスの貸渡し(リース)を業とする者 ^{注4}	
			天然ガス自動車	バスを事業の用に供する者	
				バスの貸渡し(リース)を業とする者 ^{注4}	

該当するものに○を付けてください。

5 本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

責任者 連絡先	責任者(所属部署・職名・氏名) 企画部長 輸送 三郎
	電話番号 123-456-7892
	Eメールアドレス 0123456@yuso.c*m
担当者 連絡先	担当者(所属部署・職名・氏名) 企画部 主任 輸送 太郎
	住所 〒160-**** 東京都新宿区四谷〇丁目◇番地
	電話番号 123-456-7891
	Eメールアドレス 987654yuso.c*m

本申請に係る社内責任者・担当者の連絡先等を記載してください。

6 添付資料 交付規程別紙2の2に記載の書類

- 注1 交付規程第3条第3項の規定に基づき共同で申請する場合は、代表事業者が申請すること。
- 注2 様式第1(その2の1)に記載されている台数分の合計額を記載すること。
- 注3 トラックを事業の用に供する者に貸し渡す者に限る。
- 注4 バスを事業の用に供する者に貸し渡す者に限る。